

常任委員会の審査概要

総務委員会

【議案】原子力災害対策事業飛島地区放射線防護施設新築工事（建築）
請負契約の締結について

原子力災害時に飛島の住民及び来島者が島外への避難が困難な場合に、一時的に避難するための放射線防護施設の建設工事を請け負う業者との契約に関する議案です。

契約金額は1億6千891万2千円。

審査では、入札方法、指名業者の属性などについて質問がなされ、指名競争による入札で、指名した11社（うち10社が応札）はすべて市内業者との事でした。

なお、工期は着工が本契約成立後、市が通知した日から、完成が平成30年3月16日までとなっています。

【議案】平成29年度松浦市一般会計
補正予算（関係分）

今回の補正予算の歳出では全般的に4月の人事異動による人件費補正

が主なものでした。

審査では、異動により定員減となった部署がいくつかあり、それらの部署に対して人員と仕事量のバランスについて現状報告を受けました。

文教厚生委員会

【議案】松浦市保健センター設置及び管理等に関する条例の一部改正について

一般国道497号（西九州自動車道）松浦佐々道路の建設により松浦市保健センターを解体することに伴い、条例の一部を改正するものです。これにより、現在の保健センター（志佐町浦免）で行われている事業は、10月1日から当分の間、文化会館や生涯学習センターで行うこととなります。

【議案】平成29年度松浦市一般会計
補正予算（関係分）

下高野地区公民館備品整備補助金として180万円が計上されました。この補助金はコミュニティ助成事業を活用したものです。

田代体育館第2期改修工事費として、管理業務委託料を含む5千140万円が計上されました。

産業経済委員会

【議案】平成29年度松浦市一般会計
補正予算（関係分）

福島町観光宿泊施設指定管理料として1千600万円が計上されました。

これは福島町観光宿泊施設つばき荘に対する平成29年度の指定管理料ですが、指定管理期間10年中6年が経過し、これまでの運営状況と平成29年度の収支計画を検証し、市の財政から指定管理料として支出するものです。

協定書では、

①松浦市は指定管理者に対し指定管理料を支払わない。よって業務に関して発生する費用はすべて指定管理者の負担とする。（略）

としているもの

②この協定について疑義が生じた場合又はこの協定に定めのない事項に

ついては、協議のうえ決定する。（略）

とされていることから、今回、協議のうえ提案されたものですが、委員からは協定書の内容や金額の根拠、これからの運営などについて厳しい意見が出されました。しかしながら、福島地域にとつてのつばき荘の重要性と必要性を考えると、認めることはやむを得ないという選択に至りました。

また、この件に関しては、委員会中、市長や指定管理者に出席を求めて意見を聴取するなど、慎重に審議した結果、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

